

# 2002年度 第1回情報化委員会議事録

## 1.実施日時・場所

2002年4月18日(木) 13:00～16:25 (16:25より相互協力委員会との合同委員会を実施)  
愛知学院大学楠元キャンパス 法人本部棟2階会議室

## 2.出席者

議長 南山大学(笹山 達成)  
記録 愛知工業大学(津田 朋美)

愛知大学(三浦 文博)、愛知工業大学(津田 朋美)、岐阜聖徳学園大学(森本 真)、  
金城学院大学(西尾 十和子)、椛山女学園大学(河路 峰雄)、中京大学(春日井 正人)、中部大学(古田 明彦)、  
豊田工業大学(扇 美穂)、豊橋創造大学(川上 雅子)、南山大学(笹山 達成)、日本福祉大学(時實 育代)

## 3.議題

- 3.1 2002年度委員会開催日程について
- 3.2 2002年度活動計画ならびに予算について
- 3.3 委員役割分担について
- 3.4 東海地区協議会ホームページについて
- 3.5 システム・ネットワーク化情報交換会について
- 3.6 見学会について
- 3.7 システム・ネットワーク化アンケートについて

## 4.議事内容

議事に先立ち、2001年度第6回情報化委員会議事録の内容について確認が行われ、承認された。

- 4.1 2002年度委員会開催日程について  
年7回開催する。

第1回	4/18(木)	愛知学院大学	<合同委員会>
第2回	7月上旬	日本福祉大学(美浜)	
第3回	9月下旬	豊橋創造大学	<合同委員会>
第4回	10月下旬	南山大学または愛知大学	<システム・ネットワーク化情報交換会>
第5回	11/	<見学会>	
第6回	12/	豊田工業大学	
第7回	2下旬	未定	<合同委員会>

\* 第2回については、7/5(金)または12(金)の11時からの開催を予定し、時實委員が大学に持ち帰り検討する。第3回については、9/25(水)愛知工業大学に、第7回については、鈴鹿医療科学大学に合同委員会で調整した結果、決定した。

- 4.2 2002年度活動計画ならびに予算について

### 4.2.1 活動計画

5月22日の総会で下記の活動計画案を提出し、承認を得る。

1. 東海地区協議会ホームページ及びサーバーの維持・管理
2. システム・ネットワーク化アンケートの実施
3. システム・ネットワーク化情報交換会の開催
4. 図書館施設・システム見学会の開催
5. 相互協力委員会との連携(合同委員会の実施)

### 4.2.2 予算

収入：東海地区協議会からの交付金 120,000円  
支出：会議費 90,000円  
          通信費 20,000円  
          事務費 10,000円

#### 4.3 委員役割分担について

書記：西尾委員、津田委員（委員会各回の議事録作成）

会計：河路委員（出納管理、領収書管理、予算・決算報告作成）

ホームページ担当：三浦委員、春日井委員、扇委員（サーバー管理、データアップロード、HP作成、修正）

アンケート担当：時實委員、森本委員（アンケート項目検討、アンケート発送、回収、集計、分析、報告）

SN化情報交換会担当：古田委員、川上委員（テーマ案検討、講演者、プレゼン業者選定、会場校等との調整）

見学会担当：笹山委員長（見学打診・申込み、ツアースケジュール作成）

\* 笹山委員長は調整役として全ての担当にかかわる

#### 4.4 東海地区協議会ホームページについて

##### ・加盟館名簿の修正について

名称が変更している私大図書館協会の加盟館が幾つかあるので、館灯の加盟館館員名簿で確認し、変更している加盟館があればHPの加盟館名簿を修正する。

##### ・HPにアップする加盟館の最新情報について

加盟館の最新情報を、どの程度まで、どのようにHPにアップすると良いかについて検討した。

まずは、各委員がアップすると良いと思われる情報を見つけたらメーリングリストで流し、色々な事例を集めてパターン化する。そうすることによって、各委員が迷わず情報をアップできるようにしていくことを確認した。

##### ・業者からのHPへのお知らせ掲載依頼があった場合の対応について

春日井委員からは、「私大図書館協会HP委員会のメーリングリストには、業者からHPのお知らせを載せて欲しいという依頼等が入ってくる。この場合は、ウィルスが入ってくる可能性もあるので注意が必要」という発言があった。

現在、情報化委員会のメーリングリストではそのようなことは起こっていないが、委員長からは、個人的意見として、もし館灯の広告業者からHPのお知らせを載せて欲しいという依頼が来た場合は、別ページを準備して載せても良いのではないかと、という発言があった。ウィルス対策については、現状ではサーバ上で行うのは難しい。

##### ・「リンク集」について

「リンク集」について話し合った。現状では一般の利用者には利用されず、もし、利用される「リンク集」にするのなら改訂が必要であり、その場合はデータを更新する仕組みを作らなければならない。メンテナンスするかどうかは、その負担と利用の度合いによるだろう。メンテナンスをしていくなら、相互協力委員会、情報化委員会の両委員会で分担し、例えばそのやり方として、年1回に一斉にチェックする方法も考えられる。三浦委員からは、「リンク集」の一覧をHP上で見られるようにし、また、現在1/4程度リンクが切れているようなので、ツールを使用してリンクが切れているかどうかを機械的に調べ、その結果を報告するとの発言があった。

「リンク集」を今後どうするかについては、この後の合同委員会で相互協力委員会に問いかけ、最終的には9月の合同委員会で決定することとした。

##### ・HPの更新状況について

三浦委員から、常任幹事会、議事録のアップと、相互協力委員会のページ変更の報告があった。

##### ・その他

・研究会で取り上げた図書館の一般開放については、相互協力委員会が引き継ぎをし、情報化委員会がHPに情報をアップすることになる。

・レファレンスコンソーシアム実証実験のデータについて、現在、愛知大学のサーバにあるものをレンタルサーバに入れるのは可能と思われる。

・館灯は4月中に印刷できる予定で、そのPDFについては椋山女学園大学または岐阜聖徳学園大学経由で情報化委員会に届く予定である。

#### 4.5 システム・ネットワーク化情報交換会について

会場は、南山大学または愛知大学で検討する。

テーマ等については、SN化情報交換会担当者を始め、全委員で案を出す。7月の委員会でテーマ、内容、講演者を検討して、大まかな案を作成できるようにする。現時点では、テーマ・内容として、多言語対応、電子ジャーナル、外国雑誌の値上がりや保存の問題が挙げられた。

#### 4.6 見学会について

見学先として、国立国会図書館関西館以外には、立命館大学、天理大学、京都大学(人文科学研究所)、龍谷大学、佛教大学等が挙げられている。5～6月で見学先に打診をしたいと考えている。

見学会は1泊2日を予定し、日帰り参加も可能とする。国立国会図書館関西館をゆっくり見たいという意見もあり、1日は国立国会図書館関西館、もう1日は京都・奈良地区の大学図書館の見学ということも考えられる。

#### 4.7 システム・ネットワーク化アンケートについて

時實委員から質問形式の変更を行ったとの報告があった。質問に追加等があれば、後日時實委員に連絡する。

- ・Q2の質問を分かりやすいものにする。
- ・Q4の質問の「管理者」を「担当者」に変更する。
- ・Q4-1～3を削除し、サーバが外注かどうかを質問する。
- ・Q4-7の図書館のHPメンテナンス組織の回答を選択方式にする。
- ・Q4-11等、回答を複数選択できるようにする必要がある。
- ・Q5で、これまでCD-ROMで購入していたものをWebに切り替えたタイトル名を聞く(Q5-4と同様に)。
- ・Q6の「電子ジャーナル」という表現を「電子ジャーナル・データベース等」にする。
- ・Q6-2の一覧を見直す。
- ・Q8-4について、質問に説明を付け加え、回答欄は「利用していない」を標準の値にする。
- ・Q8で多言語対応について、業務およびOPACで対応しているかどうかを質問する。質問項目が2つ以上になる場合は、新しく項番を立てる。
- ・相互協力委員会が実施しているアンケートと重複している質問に関して、その回答は相互協力委員会のアンケートから持ってくる。

《16:25より相互協力委員会との合同委員会》

#### 合同委員会報告

相互協力委員会および情報化委員会の委員長が、それぞれの今年度の予定、活動計画を報告し、9月・2月の合同委員会の日程・場所については、下記のように決定した。

9/25(水) 愛知工業大学  
2/[未定] 鈴鹿医療科学大学

#### A. レファレンスコンソーシアム実証実験について

実験は終了したが、レファレンス事例集と掲示板については、協議会HPから利用できるようにしたいとの提案が相互協力委員会からあった。契約上、レンタルサーバーへの搭載に問題はない。レファレンス事例集と掲示板に関するページレイアウトは相互協力委員会で検討し、7月初頭に移行する。これに関するPRについては、改めて行う。

#### B. 「リンク集」の扱いについて

情報化委員長から今後の「リンク集」の扱いについて、相互協力委員会でも検討してもらおうよう依頼があった。9月の合同委員会でこの件について話し合い、方向性を決める。

#### C. 図書館の一般開放について

昨年度の研究会で扱われた「一般開放」について、東海地区の状況が判るようにデータを維持・更新していく必要があるのではないかと提案があり、この点について相互協力委員会でどのように引き継ぐのか次回9月の合同委員会までに検討することとなった。

#### D. メーリングリストの扱いについて

現在、委員会で使用しているメーリングリストの扱いについて質問があった。

現在は「試行」という扱いであるが、今度の総会で正式に認めてもらうよう、理事校から提案してもらう。

以上